

2021 年度 授業計画(シラバス)

学 科	鍼灸スポーツ学科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義
科 目 名	鍼灸診断学		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	60 (2) 時間(単位)
対 象 学 年	2年生		学期及び曜時限	前期 水曜3・4限	教室名	2校舎502教室
担 当 教 員	寶田 潤	実務経験とその関連資格	田中整形外科クリニック・西村胃腸科外科クリニックで5年(1996年～1998年・1999年～2002年)リハビリテーション室にて鍼灸師として勤務 はり師きゅう師			
<b>《授業科目における学習内容》</b> 本講義では、滋慶学園グループが実施している「認定実技試験」について、その方法と内容を解説する。認定実技試験に必要な、医療面接・各種検査法を中心に学び、将来開業時にも必要な技術の基礎を学ぶ。						
<b>《成績評価の方法と基準》</b> 1.定期試験:100%						
<b>《使用教材(教科書)及び参考図書》</b> 東洋療法学校協会編:臨床医学総論 第2版. 医歯薬出版 ずっと使える! 鍼灸臨床BOOK. 滋慶出版/つちや書店						
<b>《授業外における学習方法》</b> 医療面接で必要な、相手の目を見て話をすることや、共感することを私生活でも実践すること						
<b>《履修に当たっての留意点》</b> 滋慶認定実技試験は、滋慶学園グループを卒業した学生は最低限これだけの実技能力を有していることを証明することにより、業界からの信頼を得ることを目標に実施しています。将来開業時に、きっちりとした治療を行なえる能力を身につけてもらえるよう一連の流れに沿って授業を展開していきます。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	認定実技試験の目的・内容・方法を習得する	プリント		配布プリントを一読しておく
		各コマにおける授業予定	滋慶学園グループ認定実技試験の目的と方法			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	診察法全般を習得する	教科書 プリント		教科書P1～18を一読しておく
		各コマにおける授業予定	診察の意義、診察の一般的心得、診察の順序①			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	診察法全般を説明できる	教科書 プリント		第2回授業内容を復習し、理解できていない箇所をリストアップしておく
		各コマにおける授業予定	診察の意義、診察の一般的心得、診察の順序②			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	医療面接の内容、視診法の基礎を習得する	教科書 プリント		教科書P9～19を一読しておく
		各コマにおける授業予定	医療面接、視診法①			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	医療面接の内容、視診法の基礎を説明できる	教科書 プリント		第4回授業内容を復習し、理解できていない箇所をリストアップしておく
		各コマにおける授業予定	医療面接、視診法②			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	触診法の基礎、感覚検査法の検査意義を習得する	教科書 プリント	教科書P20・21、106～111を一読しておく
		各コマにおける授業予定	触診法・感覚検査法①		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	触診法の基礎、感覚検査法の検査意義を説明できる	教科書 プリント	第6回授業内容を復習し、理解できていない箇所をリストアップしておく
		各コマにおける授業予定	触診法・感覚検査法②		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	表在性反射、自律神経反射の検査意義、方法を習得する	教科書 プリント	教科書P113～119を一読しておく
		各コマにおける授業予定	反射検査①		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	表在性反射、自律神経反射の検査意義、方法を説明できる	教科書 プリント	第8回授業内容を復習し、理解できていない箇所をリストアップしておく
		各コマにおける授業予定	反射検査②		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	上肢の反射検査の検査意義、方法を習得する	教科書 プリント	教科書P116～119、P120～122を一読しておく
		各コマにおける授業予定	反射検査③		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	上肢の反射検査の検査意義、方法を説明できる	教科書 プリント	第10回授業内容を復習し、理解できていない箇所をリストアップしておく
		各コマにおける授業予定	反射検査④		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	下肢の反射検査の検査意義、方法を習得する	教科書 プリント	教科書P118～119、P120～122を再確認しておく
		各コマにおける授業予定	反射検査⑤		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	下肢の反射検査の検査意義、方法を説明できる	教科書 プリント	第12回授業内容を復習し、理解できていない箇所をリストアップしておく
		各コマにおける授業予定	反射検査⑥		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	脳神経系検査・病的反射の検査意義、方法を習得する	教科書 プリント	教科書P119～127を一読しておく
		各コマにおける授業予定	反射検査⑦		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	脳神経系検査・病的反射の検査意義、方法を説明できる	教科書 プリント	第14回授業内容を復習し、理解できていない箇所をリストアップしておく
		各コマにおける授業予定	反射検査⑧		

2021 年度 授業計画(シラバス)

学 科	鍼灸スポーツ学科	科目区分	専門分野	授業の方法	講義
科目名	鍼灸診断学	必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	60 (2) 時間(単位)
対象学年	2年生	学期及び曜時間	前期 水曜3・4限	教室名	2校舎502教室
担当教員	寶田 潤	実務経験とその関連資格	田中整形外科クリニック・西村胃腸科外科クリニックで5年(1996年～1998年・1999年～2002年)リハビリテーション室にて鍼灸師として勤務 はり師きゅう師		

《授業科目における学習内容》

本講義では、滋慶学園グループが実施している「認定実技試験」について、その方法と内容を解説する。認定実技試験に必要な、医療面接・各種検査法を中心に学び、将来開業時にも必要な技術の基礎を学ぶ。

《成績評価の方法と基準》

1.定期試験:100%

《使用教材(教科書)及び参考図書》

東洋療法学校協会編:臨床医学総論 第2版. 医歯薬出版  
ずっと使える! 鍼灸臨床BOOK. 滋慶出版/つちや書店

《授業外における学習方法》

医療面接に必要な、相手の目を見て話をすることや、共感することを私生活でも実践すること

《履修に当たっての留意点》

滋慶認定実技試験は、滋慶学園グループを卒業した学生は最低限これだけの実技能力を有していることを証明することにより、業界からの信頼を得ることを目標に実施しています。将来開業時に、きっちりとした治療を行なえる能力を身につけてもらえるよう一連の流れに沿って授業を展開していきます。

授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第16回	講義形式	授業を通じての到達目標 上肢関節可動域検査(ROM)の検査意義、方法を習得する	教科書 プリント	鍼灸臨床BOOK P90～94を一読しておく
	各コマにおける授業予定	関節可動域検査(ROM)①		
第17回	講義形式	授業を通じての到達目標 上肢関節可動域検査(ROM)の検査意義、方法を説明できる	教科書 プリント	第16回授業内容を復習し、理解できていない箇所をリストアップしておく
	各コマにおける授業予定	関節可動域検査(ROM)②		
第18回	講義形式	授業を通じての到達目標 下肢関節可動域検査(ROM)の検査意義、方法を習得する	教科書 プリント	鍼灸臨床BOOK P90～97を一読しておく
	各コマにおける授業予定	関節可動域検査(ROM)③		
第19回	講義形式	授業を通じての到達目標 下肢関節可動域検査(ROM)の検査意義、方法を説明できる	教科書 プリント	第18回授業内容を復習し、理解できていない箇所をリストアップしておく
	各コマにおける授業予定	関節可動域検査(ROM)④		
第20回	講義形式	授業を通じての到達目標 上肢徒手筋力検査の検査意義、方法を習得する	教科書 プリント	鍼灸臨床BOOK P78・81～87を一読しておく
	各コマにおける授業予定	徒手筋力検査(MMT)①		

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第21回	講義形式	授業を通じての到達目標	上肢徒手筋力検査の検査意義、方法を説明できる	教科書 プリント	第20回授業内容を復習し、理解できない箇所をリストアップしておく
		各コマにおける授業予定	徒手筋力検査(MMT)②		
第22回	講義形式	授業を通じての到達目標	下肢徒手筋力検査の検査意義、方法を習得する	教科書 プリント	鍼灸臨床BOOK P79～81を一読しておく
		各コマにおける授業予定	徒手筋力検査(MMT)③		
第23回	講義形式	授業を通じての到達目標	下肢徒手筋力検査の検査意義、方法説明できる	教科書 プリント	第22回授業内容を復習し、理解できない箇所をリストアップしておく
		各コマにおける授業予定	徒手筋力検査(MMT)④		
第24回	講義形式	授業を通じての到達目標	上肢の整形外科的検査法の検査意義、方法を習得する	教科書 プリント	教科書P145～148を一読しておく
		各コマにおける授業予定	徒手による整形外科的検査法①		
第25回	講義形式	授業を通じての到達目標	上肢の整形外科的検査法の検査意義、方法を説明できる	教科書 プリント	第24回授業内容を復習し、理解できていない箇所をリストアップしておく
		各コマにおける授業予定	徒手による整形外科的検査法②		
第26回	講義形式	授業を通じての到達目標	下肢の整形外科的検査法の検査意義、方法を習得する	教科書 プリント	教科書P148～151を一読しておく
		各コマにおける授業予定	徒手による整形外科的検査法③		
第27回	講義形式	授業を通じての到達目標	下肢の整形外科的検査法の検査意義、方法を説明できる	教科書 プリント	第27回授業内容を復習し、理解できていない箇所をリストアップしておく
		各コマにおける授業予定	徒手による整形外科的検査法④		
第28回	講義形式	授業を通じての到達目標	上肢・下肢の整形外科的検査法の復習	教科書 プリント	第24～27回講義の内容を復習し、疾患名・検査名・方法を確認しておく
		各コマにおける授業予定	徒手による整形外科学的検査法⑤		
第29回	講義形式	授業を通じての到達目標	上肢・下肢の整形外科的検査法の復習	教科書 プリント	第24～27回講義の内容を復習し、疾患名・検査名・方法を確認しておく
		各コマにおける授業予定	徒手による整形外科学的検査法⑥		
第30回	講義形式	授業を通じての到達目標	前期内容の理解を評価する	教科書 プリント	前期の範囲を見直すこと
		各コマにおける授業予定	まとめ 評価の確認		